

2016年3月16日

女性活躍推進企業として「なでしこ銘柄」に3年連続で選定 経営戦略の柱の一つとして、ダイバーシティ&インテグレーションを推進

情報管理ソリューションのトッパン・フォームズ株式会社（以下、トッパンフォームズ）は、3月16日に女性活躍推進に優れた企業として、経済産業省と東京証券取引所から「なでしこ銘柄」に選定されました。同銘柄へのトッパンフォームズの選定は、3年連続となります。



【なでしこ銘柄とは（経済産業省のニュースリリースより引用）】

なでしこ銘柄は、「女性活躍推進」に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取組を加速化していくことを狙いとしています。

平成24年度より、東証一部の上場企業から選定しておりましたが、今年度は、東証二部、マザーズ、JASDAQを含む全上場企業に拡大しました。「なでしこ銘柄」の選定は、女性管理職比率を開示している企業について、女性活躍に関するスコアリングを実施するとともに、財務指標（ROE）によるスクリーニング等を経て、26業種から、45社を選定しました。

【トッパンフォームズの取り組み】

トッパンフォームズは、「ダイバーシティ&インテグレーション」を経営戦略の一つに位置づけ、女性の積極的採用、女性管理職育成、出産育児期を含むキャリア開発、ワーク・ライフ・バランス環境改善などを通じ、働きがいのある職場作りを実践しています。

トッパンフォームズでは今後も、幅広い視座、専門性に基づいた多様な価値を創造する環境の構築のために「ダイバーシティ&インテグレーション」を推進していきます。また、労使間のコミュニケーションを促進し、労使でPDCAサイクルを回しながら「ワーク・ライフ・バランス」の実現に取り組みます。

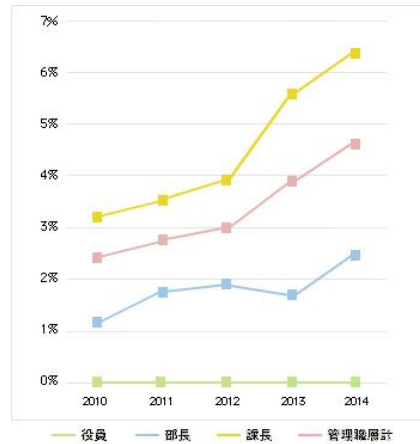
【具体的な施策】

1. 女性のキャリア促進

トッパンフォームズでは、女性管理職比率を10%にすることを目標として、女性のキャリア促進に取り組んでいます。具体的には、2011年から女性管理職の登用・育成を目的とした「女性管理職育成プログラム」を継続して行っていることや、2015年より新たに新任の女性管理職を対象とした「フォローアップ研修」も実施し、管理職としての確立と更なるステップアップをサポートしています。



新任女性管理職フォローアップ研修の様子



女性管理職比率の推移 (2015年3月時点)

2. ワーク・ライフ・バランス促進

トッパンフォームズでは、多様な人材がそれぞれの個性と能力を最大限に活かし、実力を発揮できる組織づくりのために「女性活躍推進」をはじめとしたさまざまな取り組みを進めています。特に女性の出産育児期を含むキャリア開発に重きを置いています。一例として、育児休業の取得前から、取得中、職場復帰後といったそれぞれの場面で面談や研修を行うことで不安感を軽減し、スムーズな職場復帰をサポートしています。

今後の取り組みとして、トッパンフォームズは「女性活躍推進」には「男性による育児の推進」が不可欠との考えから、2016年3月1日に策定した「女性活躍推進法に基づく行動計画」で、2017年度までに男性の育児休業取得率50%以上の達成を目標に掲げました。また、全社的な「働き方改革」を行うため、有給休暇取得率や残業時間平均などでも数値目標を策定するとともに、制度の整備や従業員の意識改革などに取り組みます。

育児休業取得者 (全体)

年度	人数
2012年度	23人
2013年度	28人
2014年度	30人

※女性の育児休業取得率100%を目標とする。
2014年度、取得率100%を達成。

男性の育児休業取得者

年度	子どもが産まれた男性	取得者	取得率
2012年度	54人	18人	33.3%
2013年度	47人	9人	19.1%
2014年度	51人	11人	21.6%

※2017年までに、取得率を50%とする。

※「なでしこ銘柄」の詳細については、以下(経済産業省 Web サイト)をご覧ください。

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/nadeshiko.html>

以上

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 広報部 TEL:03-6253-5730